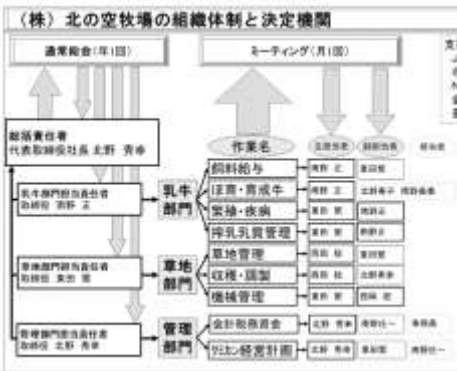


1.GAPとは？

Good Agricultural Practice の略で、直訳すると“**良い農業のやり方**”です。農林水産省では、「農業において、食品安全・環境保全・労働安全などの持続可能性を確保するための農業生産工程管理の取組」のことに定義しています。

家畜・畜産物GAP（日本JGAP協会）では、以下の7項目について取り組むことで持続可能な農業経営の確立と消費者の信頼確保を目指しています。

農場運営



責任者の配置
教育訓練の実施
内部点検の実施など

労働安全



機械・設備の点検・整備
作業安全用の保護具の着用
危険箇所の掲示
事故防止の作業手順書作成など

食品安全



家畜の注射針残留防止
抗生物質など薬品の残留防止
廃棄乳の混入防止など

人権・福祉



労働者との意見交換
技能実習生の作業条件
遵守など

家畜衛生



専用の作業服、履き物などの着用
農場・畜舎への出入りの制限など

環境保全



適切な施肥、廃棄物の適正処理・利用など

アニマルウェルフェア

- ①エサや水の適切な給与
- ②家畜の適切な取扱
- ③暑熱・寒冷対策
- ④疾病予防、適切な治療
- ⑤行動の制限の解除



2.GAP取組のメリットは？

- ・農場内における共通認識の醸成
- ・生産管理が**効率化**され、ロスが減少、生産性のUP
- ・食品安全・家畜衛生上・労働安全上の**リスク低減**
- ・教育・訓練による**人材育成**
- ・環境汚染防止、資源の有効活用、地域共生に寄与
- ・雇用の確保や販売物の付加価値向上（**信頼度UP**）

肥料農薬の在庫管理
等でコストの削減が
実現した。

道具の場所が
決まっているので、
効率よく仕事ができる。

資材の在庫整理が進み、
倉庫に空間ができた。



道内認証
取得者の声

3.GAP…何から始めたらいいの？

できることから、関心のあることから、無理せずはじめてみませんか？

①自己点検

畜産GAPの取組項目に合致するか自己点検を行う。

点検には、JGAP基準書（日本GAP協会）やGAP取得チャレンジシステムチェックリスト（中央畜産会）を参考にするとよいでしょう。※いずれもHPで検索できます。



JGAP基準書等を参考に自己点検

②「マニュアル化」「ルール化」

すでに農場で実践している内容を「マニュアル化」や「ルール化」する。

マニュアルやルールの整備は、農場をより働きやすい環境に“改善”する際のベースとなります。



整理整頓はGAPの基本

③整理整頓

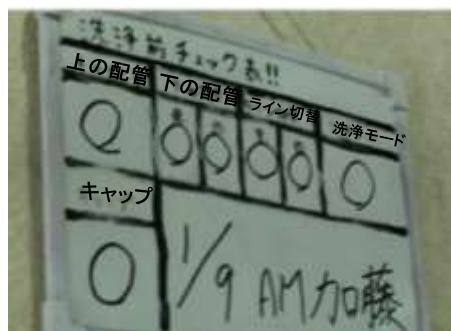
整理整頓を行う。

物の指定席をつくることで、作業効率が良くなる他、過剰在庫が解消されコスト低減につながります。

④関心の高い項目から取り組む

「作業事故を防止したい」「抗生物質混入を防止を徹底したい」など、農場で特に必要な項目や関心が高い項目から検討してみる。

農場に潜む危険性を洗い出し、その予防方法を検討する、というのが一般的な手法になります。



洗浄前のライン切替などを確認

ようこそ！宗谷農業改良普及センター



☎0162-77-419

身近なGAP情報 お問い合わせ先

宗谷農業改良普及センター 本所(中頓別町) 電話:01634(6)1414
北部支所(豊富町) 電話:0162(82)2119